

今村復興大臣閣議後記者会見録

(平成28年11月1日(火) 8:40～8:43於) 官邸エントランス)

1. 発言要旨

一点申し上げます、復興庁フェイスブックを開設いたします。現場での復興の進捗始め、様々な取組をタイムリーに情報発信していきます。多くの皆様方に御覧になっていただいて、そしてまた皆様方からそれをもとにいろいろな御意見等も伺えればというふうに思っております。以上です。

2. 質疑応答

(問) 秋の行政事業レビューで、東北の観光関連予算が見直しの対象になったんですけれども、それについての受止めをお願いします。

(答) 観光は大事な施策だというふうに思っております、特に東北観光復興元年ということでやっていきます。そういう意味で、これは正に民間の力も借りなきゃいけないわけありますから、我々がどういうことで予算等を付けながらやっていけるか、皆さん方の御意見等も伺い、これからしっかり取り組んでいきたいというふうに思っております。

(問) 先日、安倍総理大臣と御一緒に今村大臣は宮城県を視察されたと思うんですが、その際、安倍総理大臣が記者団のぶら下がり取材に対して、宮城県長沼ポート場での東京オリンピック開催について、4者で良く協議をしたい、良く議論をしたいという旨の御発言をされました。これを受けて大臣、改めて御所感をお願いします。

(答) 私も総理と全く同じ意見であります。近々、いろんな動きが出てくると思いますから、そのあたり、しっかり見守っていきたいと思います。

(問) 関連して、ポート場の問題に絡んでなんですが、実際に高速道路の開通の式典にも参加されて、高速交通網が大分、宮城県内で整備されているということで、ポート場はアクセスが悪いという評価が東京都から出ていたり、以前、組織委員会からも出ていたと思うんですけれども、その辺のところは、実際御覧になって、どのようにお感じになったのでしょうか。

(答) 近くも通りましたし、あらかじめ地図も見ていましたから、ああ、この辺だなということで、これについてはピッチを上げてやっていけばアクセスは悪くないと思います。

(問) 11月5日は世界津波の日に制定されていて、各地で防災訓練が行われますけれども、大川小学校で判決があったように学校防災というのが大きく今問われているんじゃないかなと思うんですが、そのあたりの御所感を教えていただけますか。

(答) これは正に1年経って、国連で決議されたことを是非我が国が先頭を切って、いろんな対応をしていかなきゃいけないというふうに思っております。今日も実は、バッチをもらっています。こういった津波防災に関する啓蒙活動も含めて、やっていきたいと思えます。11月5日ということで、ちょうどバッチには5体のキャラクターがいます。これは私が言うことじゃないかもしれませんが、そういったことも含めて、しっかり復興庁としても取り組んでいきたいと思えます。

(以 上)